



念じられ 照らされて

「復旧」ではなく「復興」への支援

日野光洋

一月一日に能登半島地震が発生してから半年近く経ちましたが、現地の復興への歩みは順調に進んでいるとはいえない状況であると思います。

「復旧」は、元の状態に戻す作業であり、ライフライン等の復旧は徐々に進んでいるといえます。

それに対して「復興」は、被災前の状況と比較して「安全性の向上」や「生活環境の向上」、「産業の高度化や地域振興」が図られる等の質的な向上を目指すことであります。

「復興」は被災者のみなさまが自ら立ち上がり、歩みだすことが始まりといえると思います。しかし、現実には難しいことだと思われま



六月五日〜六日、【飛騨御坊ボランティア委員会】(今回は僧侶、ご門

建物等が残されている光景を目にするたびに現実逃避のところが生まれてしまうことは想像できます。それでも今一度立ち上がるという思いは持つておられると思うのです。われわれにできることは「復興」への支援だと思っています。



＜略歴＞
1977年生まれ。益田組桂林教会(本光坊、下呂市森)主管者。飛騨御坊ボランティア委員会委員長。

徒、飛騨地区有志総勢二十二名)で、能登の被災地でのボランティア活動に行っていました。事前に【災害支援北陸門徒ネット】と相談し、炊き出しと片付け作業のお手伝いを行うことになりました。珠洲市馬縹町での炊き出しは【真宗大谷派興能登ボランティアセンター】が計画しておられた居酒屋形式で行いました。避難所には今なお二十名程度の人が生活しておられるほか、この日は家に戻られた方たちも集まりました。センターのみなさまがこれまでの炊き出しで作られた関係性があり、語り合うなかで、飛騨からの思いを届け、被災された方々の思いもいただきました。「ありがとうございます！またきてな！」「またくるね！」些細な挨拶の中に関係性はじまった気がしました。



輪島市門前町のボランティア拠点となる建物では、改修作業のお手伝いを行いました。オーナーの杉野さんは三年前に金沢から移住され、ゲストハウスのオープンに向けて準備をしておられましたが、今回の震災により建物が全壊してしまい、震災後は個人でボランティアを受け入れ、自らもボランティアを続けていたそうです。そんな中、今の建物を売っていただけることになり、今一度頑張ってみようという【災害支援北陸門徒ネット】を通じてわれわれの存在を知り、お願いしたとのことでした。破損した土壁の撤去、床のフローリング張り、素人のわれわれでは大変な作業でしたが、できるだけのお手伝いを行いました。「今後三年は観光で来ていただくのは難しいだろう、それでもなんとか八月のオープンを目指して

頑張ります。三年間はみなさまのようなボランティアで来ていただける方の拠点となれたら」とおっしゃってられました。翌日には「今回はあまりにも頼もしい面々に、ついハードなお願いをしてしまいました、それでも笑顔で対応いただいたことに大変感謝しております。おかげさまでまた前に進む元気をいただきました。また是非、遊びにいらしてください！」とお礼が届きました。少しでも復興への力になれたかなとうれしく思いました。

今回のボランティア活動では、寄り添い、語り合える関係性を作ることができたという思いがありました。被災されたみなさまは「あまり無理なお願いをするのは申し訳ない」と、このことに困っている、これも手伝ってほしいということはあるかなという思いでしよう。そんなみなさまに寄り添い、語り合う中で少しく「復興」への歩みの力になれたら、お互いに弱さを抱えている人間同士として、支援する側、される側という関係を越えて、人として支えあう関係に進んでいきたいと思っています。

8月1日～5日
午前6時30分

夏の夜天講座

1日 「無常の風きたりぬれば」
藤場 俊基 氏 (金沢教区・常讀寺住職)

2日 「いと厳しき奈威(地震)にて候
～安政飛騨大地震に学ぶ～」
下畑 五夫 氏 (飛騨地学研究会会長)

3日 「真実との出遇い
～親鸞聖人のあゆみに学ぶ～」
藤元 雅文 氏 (大谷大学准教授)

4日 「喪失と共に生きる」
尾角 光美 氏 (一般社団法人リヴオン代表理事職)

5日 「今、生かされている命を考える
～みつめなおしてみませんか？
大切な家族のこと自分のこと～」
末永 賢治 氏 (NPO 法人すえひろ代表)

リアル Splatoon 4 スプラトゥーン

どぼうハンターをやっつけろ！

7月22日の巻

7月23日の巻

飛騨御坊からの挑戦状

挑戦無料

ドミノ
チャレンジ

13:30～16:30

13:30～16:30

定員：各日40名

対象：小学1～6年生 ※中学生以上はスタッフ(ハンター)として参加できます

場所：高山別院(鉄砲町6) 問い合わせ：0577-32-0776

申込：QRコードを読み込んで必要事項を記入 →

締切7/19(先着順・定員になり次第終了)

※どちらか1日を選択できます(両日は不可)

内容：おつとめ、イベント、ゲーム、ほとけさまのおはなし

※雨天の時はドミノチャレンジとスーパーO×クイズ大会となります

主催：飛騨御坊真宗教化センター 青少年部会



家族で語ろう

医療の現場で 「生きる」と「学ぶ」を学ぶ⑤

岸上 仁

苦悩の奥底にある問い(3)

― 信じるということ ―

これまで認知症や筋萎縮性側索硬化症（ALS）の患者さんの声を通して、人間として生きること、を根底から揺るがす問題を確かめてきました。生きる意味が崩れ、周りを見渡しても何も信じられないものがないという疑いに投げ出されたとき、生命は生きようとしていくのに、いのちが生きられなくなるのです。それほど私たち人間は「信頼」を必要としているということでしょう。「四門出遊」の物語で、若かりし釈尊、青年ゴータマが、老病死を見て無常を知ったということは、そういう

生きる意味への信頼を失う苦悩を知ったということでした。

そのゴータマが沙門（道を求める人）に出会い、出家したので

す。それはどういう事態なのでしょう

か。信じられるものが何もないという絶望の中で、いったい

何を信じれば再び前に歩み出すこ

とができるのでしょうか。

では私たちは、無常を知ったと

き、どういう態度を取りうるで

しょうか。

まず、無常であるならば、なお

さらそれが崩れるまえに楽しみた

いと思うのではないのでしょうか。

「四門出遊」の物語でも、すぐに

出家しないゴータマの姿が描かれ

ているものもあります。医療や介

護の現場でも、デイサービスに

通ってレクリエーションをして楽

しんでもらおうとしたりします。

それがいけないのではありません

が、デイサービスに通っていた

ある方は、「結んで開いて」と

か、ああいうことは空しい、もう少し人間についての学びをしたい」とおっしゃいました。

また、確かなものなどない、生

きる意味を求めて苦しむなら、意

味など求めなければよい、という

態度もありえます。初めから確

かな意味がないのであれば、信じ

られないといって苦しむ必要もあ

りません。しかし、あるALSの患

者さんはこうおっしゃいました。

「石になつていくみたいでこわい

と。私は最初この言葉を、身体が

動かなくなるのがこわいとしか受

け取っていませんでした。しかし

それだけではないのではないかと

「石」ということはモノです。モ

ノであれば苦しみはありませんが、

喜びもありません。そのように、

苦しむことも喜ぶこともできない、

人間として生きられなくなること

を恐れた言葉と受け止めるべきで

はないのでしょうか。人間であり

ながら、私が私自身でありたいか

ら、苦悩するのです。

このことについて、宮下晴輝先

生は「苦しむという形で、私たち

は、真実を求めている」（『はじ

めての仏教学―ゴータマが仏陀

になった』と述べています。苦

悩とはただ無くすべきものだと

思っていました。そこに人間に

とって厳粛な意味があると教えて

いただいた言葉です。私たちは、

自分が「いい」と思うものを求

め、「わるい」と思うものは避け

たい。そう思っているけれど、

もっと奥底で求めているのは、

「ほんとう」ということではない

のかと。いろいろな計らいをする

自分の思いに縛られず、ほんとう

に自由に、満足に生きる道を求め

る人にゴータマは出会った。そう

いう道があるということに喜び、

再び前に歩み出すことができた。

それが、出家の意味ではないかと

受けとめています。それは自分の

苦悩の奥底に、ほんとうに生きる

ことを求める心があると信じるこ

とができた、ということかもしれ

別院定例法座

午後1時から

3日 三日のご坊

7月 講師 日野 益良氏
(桂林教会)

講題「自力と他力」

28日 親鸞聖人ご命日法座

7月 講師 野崎 尚齊氏
(西正寺住職)

講題「亡き方を偲んで」

8月 講師 小原 宗成氏
(圓龍寺住職)

講題「彼岸に至る道」

ひだご坊

一口法話



URL: <https://hidagobo.jp/sermon/>

7月1日から8月31日の期間は下記の方々の法話を随時掲載してまいります。

- ・渡邊 陽子氏 (了因寺坊守)
- ・夏野 了氏 (満成寺住職)
- ・藤守 博氏 (一念寺住職)
- ・野崎 尚齊氏 (西正寺住職)

〈書籍案内〉

『私を照らすひかりの言葉』



酒井義一 著

著者の出遇ったさまざまな言葉たちから人生の問いをたずねる一冊。

800円(税込)

お問い合わせは
高山教務支所まで (0577-32-0776)

大谷婦人会 定例法座

7月11日(木)

講師 白尾公信氏 (了心寺住職)

8月11日(日)

講師 三島多聞 別院輪番
いずれも午後1時から

いつも見守ってくれてありがとう あなたとの語らいの場です

お盆前にお墓をきれいにしませんか!!

お墓の新設 リフォーム クリーニング 墓じまい 各種石工事

石のことなら

ご相談・お見積り無料!!



株式会社 奥田石材

☎ 0577-33-9601 [本社] 高山市新宮町2498-1(新宮小学校前)

☎ 0577-32-1483 [展示場・工場] 高山市国府町上広瀬137-1

お仏壇



お盆セール

開催中 8/15(木)まで

ご一緒に、「おみがき」しませんか?

参加費 無料 仏具磨き教室

7/28日 29月 30火

午前・午後の部 各回3組
お電話でご予約ください

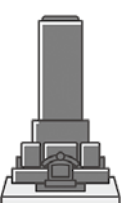
仏壇工房

ほりお

高山市三福寺町369-7

TEL 0577-33-6686

お墓の新設 修繕



お盆前に、
お墓の掃除や
気になるところ
相談受付中



高山墓石店

☎ 090-7677-4883

〒506-0814 高山市滝町1362

<https://www.takayamaboseki.com/>



保険タイム

〒506-0059
高山市下林町 916-1
※ひだしん西高校前支店となり
TEL 0577-35-1005

お仏壇
仏事のお悩み

LINEで簡単
相談受付中



工匠館

桐生町2-105
0577-35-3038

ブックス・アイオー 問い合わせ先
TEL 0577-13417668

学研岡本教室

対象 年中並びに小学生

無料体験教室実施中

株式会社 洞口不動産

TEL 0577-5718227

不動産買取も
お任せください!

土地・売買・中古住宅・分譲住宅・賃貸

慈愛・共なる灯り

高山電気工事株式会社

自主出版

あなたの人生を一冊の本に
まとめませんか?

山都印刷株式会社

高山市西之一色町二丁目九〇一八
TEL 〇五七七 三二一 四九五



くすだま

平瀬酒造店
TEL 34-0010

あなたの本、作ります。

自分史・作品集など

高山市桐生町7-150-3
有限会社 リプロ
TEL 0577-35-0350
E-mail: info@libro-ops.net